

## 喫茶等飲食店設備概要

### 1 店舗設備工事等について

喫茶等飲食店（以下「喫茶店」という。）の設置運営者（以下「運営者」という。）は、店舗設備工事について小牧市病院事業管理者と設計及び施工の協議を行い、承認を得た後に着工すること。

### 2 設備仕様

#### (1) 建築仕上

躯体、周囲間仕切壁、前室建具工事は病院工事、床・壁仕上げ及び厨房機器（手洗器）は運営者の負担において施工すること。

#### (2) 電気設備等

分電盤、動力盤、照明、コンセント（清掃用）、自動扉電源、空調電源は病院工事とし、設置位置等については協議のうえ決定する。ただし、分電盤、動力盤は別紙位置とする。

各容量は下記による。

回路名称	回路種別	電源種別	主幹ブレーカ	予備回路数	備考
電灯・コンセント	一般	1φ3w100/200v	3P 50AF/50AT	10L	
	発電	1φ3w100/200v	3P 50AF/50AT	4L	
	直流	1φ2w100v	2P 50AF/20AT		非常灯
動力	一般	3φ3w200v			なし
	空調	3φ3w200v	3P 100AF/60AT		屋上

#### (3) 電話等通信設備（電話、情報、TV等）

運営者にてEPSより喫茶店まで必要数配線すること。また、各接続等については電話会社に依頼すること。

#### (4) 空調・換気設備等

空調機、外気処理ダクト、換気ダクト（排気フードはテナント工事）及び排気フードを除く制気口は病院工事とし、設置位置等は協議のうえ決定する。

外気処理ダクト、換気ダクトの風量は下記による。

- ・ 厨房以外 SOA、EA共 1,260m<sup>3</sup>/h
- ・ 厨房内 SOA、EA共 2,000m<sup>3</sup>/h

#### (5) 給排水設備等

設置位置詳細は協議のうえ決定する。なお、病院工事における給水、給湯、排水管は下記による。

- ・ 給水管 25φ 1か所 床面+150mmにて量水器+バルブ止め
- ・ 給湯管 25φ 1か所 床面+150mmにて量水器+バルブ止め
- ・ 排水管 100φ 1か所 床面+150mmにてプラグ止め(グリストラップはテナント工事)

#### (6) 消防用設備

スプリンクラー設備、自動火災報知設備、非常放送設備、非常灯・誘導灯、排煙設備等の防災上必要な設備は病院工事とする。設置位置等は協議のうえ決定する。

### 3 喫茶店開店時期

新病院開院（平成31年5月予定）にあわせて予定すること。